

(報告書)

18世紀イギリスにおけるタバコ商と香水商の社会経済史分析

助成研究者 岡部芳彦((神戸学院大学) 経済史)

1. 研究目的

本研究の目的は、イギリスの各地に残る検認遺産目録を使用して、18世紀のイギリスにおけるタバコ商 *tobacconist* と香水商 *perfumer* の実像を検討し、社会経済史的背景を分析することである。

助成研究者のこれまでの研究対象である海港都市ブリストルは、国際商業網の発展を背景に17世紀にはロンドンに次ぐイングランド第2の貿易港として栄えた。大西洋の三角貿易の拠点であったブリストルには、西インド諸島からの産品を取り扱う業者が多数見られる。その中でも巨額の検認遺産目録を残した職業の一つがタバコニストすなわちタバコ商である。しかし、その仕事内容や実際の生活を扱った先行研究はまったく見られない。イギリス国立公文書館(The National Archives、以下 TNA) に所蔵されるカンタベリー大権裁判所(Prerogative Court of Canterbury、以下 PCC) の検認記録を索引を使って予備調査したところ、ブリストル地域だけでも6例のタバコ商の遺産目録が確認されている。カンタベリー大権裁判所では、最も富裕な層が遺産目録の検認を受けた。ここからタバコニストの経済的成功と地位の高さが窺える。さらに調査対象地域を増やせば、さらに多くのタバコニストの遺産目録が見つかる可能性が大きく、彼らの実態解明ができると思われる。

2. 研究方法

主に TNA において、史料調査を行った。くわえてブリストル市公文書館(Bristol Record Office、以下 BRO)にて補足の史料調査・確認作業を行った。

TNA では、研究協力者のジョン・ムーアが作成した索引を参考に457例の検認遺産目録の手稿の文書を確認した。PROB 31 と番号付された史料は箱に入った状態で未整理であったため、一つ一つ注意して史料を検討した。

発見した史料をデジタルカメラで撮影し、後日活字化を行った。活字化した史料を基に、タバコ関係品目を中心に個別の事例についてのケーススタディを行った。

3. 研究計画と実施状況

本助成に応募した時点で、TNA の索引から、PCC の検認記録にブリストル地域の6例

のタバコニストの遺産目録が確認されていた。TNA 現地での史料調査において、この 6 例すべてのタバコ商の遺産目録を発見できた。それらのうち、判読が可能な 3 例の全文を活字化できた。本助成の研究成果の一部は、この最終報告書に先行して、2014 年 8 月末発行の『たばこ史研究』で公開した。

本年 2 月に出版した著書『イギリス検認遺産目録研究』（晃洋書房）には 17 例の活字化された遺産目録が含まれており、さらに活字化を続ければタバコ商のみでの出版も可能と展望している。PCC の検認遺産目録の史料調査・活字化・データベース化については、2015 年度より 4 年間、科学研究費基盤研究 C（研究課題名「カンタベリー大権裁判所の検認遺産目録の活字化と体系的な研究」研究代表者）に採択されており、継続して研究を続けることとなっている。

一方、香水商に関しては、本助成の研究計画に研究協力者として記載していたジョン・ムーア氏に分担し、調査を依頼していたが 2014 年晩夏に急逝し、十分な調査・把握ができなかった。この点については、科研費で引き続き研究を継続したい。

また、史料紹介だけではなく、18 世紀イギリス・ブリストルの地域経済や社会の把握のため他の史料との結合なども必要かと考え、選挙人名簿におけるタバコ商を調査した。大量の選挙人名簿を集めることができたが、本研究の目的との直接の因果関係が認められないと考え、研究成果には含めない。

4. 研究成果

4-1. PCC 検認記録におけるブリストルのタバコ業者の遺産目録

奴隷貿易や植民地貿易で栄えたブリストルでは、海港都市特有の海事関係を中心とする職業が多く存在した。例えば、船長クラスから下級船員まで幅広い階層を含んだマリナー *mariner* や艦船に食料を提供したほかに酒場などを経営した酒類・食料品販売業者 *victuallers* などである。また、PCC の検認遺産目録に記載された職業には、植民地貿易と関係する業種も見られる。その一つがタバコ業者である¹。

アメリカ植民地と英仏のタバコ貿易に関する研究としては、J・プライスによる諸説が挙げられる²。タバコは、主にバージニア植民地のチェサピークで生産され、大西洋貿易の主要な

¹ *Tobacco* の日本語表記であるが、これまでの先行研究やたばこ業界では、植物や農産品としての意味合いの場合には「タバコ」、製品や一般的な意味合いの場合には「たばこ」と表記されることが多い。ただ本稿では、イギリスの業者を取り扱うので、必要のないかぎり「タバコ」に統一したい。

² Price, M. J. (1995), *Tobacco in Atlantic Trade, The Chesapeake, London and Glasgow, 1675–1775*, Ashgate. など。なお、アメリカ植民地とのタバコ貿易に関する日本における代表的な研究は、和田光弘『紫煙と帝国—アメリカ南部タバコ植民地の社会と経済』、名古屋大学出版会、2000 年。近江健吉「18 世紀のタバコ貿易とチェサピークの地域発展」、『同志社アメリカ研究』20 号、1984 年。同「イギリス・タバコ貿易の取引形態とクレジットの役割」、『経済学論叢』第 42 巻第 4 号、1991 年などがある。通史的な啓蒙書としては和

産品として砂糖、米、コーヒーと同様にイギリスに輸出された。ブリストルのタバコ貿易については、K・モーガンの18世紀の大西洋貿易全般にわたる詳細な研究がある。それによれば、ブリストルのタバコ輸入量は、1777年の1,979ポンド(重量)から、1780年には2,580,490ポンドと約1,300倍に増加し、ロンドンの2,489,341ポンドを上回った³。モーガン曰く、18世紀のブリストルは「黄金時代」であった⁴。

ブリストルにおけるタバコ文化や喫煙方法についての研究も盛んに行われている⁵。理由としては、一時期は18世紀最大のタバコ貿易港となったブリストルが、クレイパイプ製造の一大産地となったことが挙げられる。

大西洋貿易といった大きな視点やタバコ消費や喫煙方法などの研究が行われる一方、ブリストルにおいて実際に商品を販売したタバコ業者の実態、つまり営業形態や販売方法についての具体的な研究はさほど多くはない。M・ドレッサーによれば、タバコ業者を意味するタバコニスト *tobacconist* という言葉は、17世紀においては様々な意味を持ち、小売業者からタバコ製造業者まで幅がひろかった⁶。また、18世紀初頭の香水商の遺産目録を分析した結果、スペイン・ポルトガルから西インド諸島まで多種類のタバコが査定され、当時の香水商の重要な仕事の一つが嗅ぎタバコの取り扱いであったことも分かった⁷。

表1はPCC検認記録におけるブリストルのタバコ業者の検認遺産目録一覧である。TNAにおける史料調査において、そのすべての所在を確認した。上から5例は整理された史料であるが、Abraham Wiggintonについては、未整理の手稿の束から発見した。その内、17世紀と18世紀初頭の3例の手稿原本の保存状態は悪く、特に17世紀の2例は、文字が消えるなど判読が非常に難しい。そこで本稿では、判読が可能な18世紀の3例から見てみたい。この3例の中でLeisonとWiggintonの事例は、査定総額が3,000ポンドを超

田光弘『タバコが語る世界史』、山川出版、2004年がある。

³ Morgan, K. (1993), *Bristol & Atlantic Trade in the Eighteenth Century*, Cambridge University Press, p. 27.

⁴ Morgan, *Bristol & Atlantic Trade in the Eighteenth Century*, p. 3.

⁵ Pritchard, J. E. (1923), 'Tobacco pipes of Bristol of the XVII Century', *Transactions of the Bristol and Gloucestershire Archaeological Society*, vol.45.

Walker, I. C. (1971), *The Bristol Clay tobacco-pipe industry*, Bristol City Museum.

Walker, I. A. (1973), *Aspects of the clay tobacco-pipe industry from the point of view of the manufacturing techniques and of the changing patterns of trade and smoking and with particular reference to the industry in Bristol*, Bath University.

Jackson, R. G. & Price, R. H. (1974), *Bristol Clay Pipes: a study of makers and their marks*, Bristol City Museum. Walker, I.C. (1977), *Clay tobacco-pipes with particular reference to the Bristol industry*, Ottawa, Parks.

Price, R. H., Jackson, R. & Jackson, P. (1979), *Bristol Clay Pipe Makers*, Bristol, Price & Jackson.

⁶ Dresser, M. (2013), 'Middling women and work in eighteenth-century Bristol', Working Paper. University of the West of England, p. 11.

⁷ 岡部芳彦「18世紀イギリスにおける香水・香料—香水商の検認遺産目録より—」、『アロマ・リサーチ』、14巻3号、2013年。

えている。比較的、高額な検認遺産目録が多いブリストル市公文書館所蔵の教会文書群の中の最高総額は 2,612 ポンドであり、これまで分析をしてきた PCC の検認遺産目録と比べても非常に巨額である。また、この 6 例を見るかぎり、タバコ業者の遺産目録の総額は 18 世紀以降に急激に増加している。そこからは 18 世紀以降のタバコ業者は、それ以前に比べて、その役割や業務、そして地位に大きな変化があったことが窺える。ただ、モーガンが冒険商人協会の史料から作成した 1728-1800 年間の主要なタバコ業者のリストには、いずれも登場していない⁸。つまり、この 3 例は検認遺産目録の中では非常に高額ではあるが、タバコ業者としての規模は最上位クラスではなかったと考えられる。

表 1 PCC 検認記録におけるブリストルのタバコ業者の遺産目録

年	氏名	総額 (£ s d)
1677	Henry Tripwick	349 9 01
1683	William Hollester	667 1 9
1719	Benjamin Fripp	113 10 1 1/2
1721	John Fry	966 3 2
1733	John Leison	5,865 16 8 1/2
1799	Abraham Wigginton	3,377 0 0

出典：PROB 4/6149, PROB 4/11251, PROB 3/18/155, PROB 3/20/111, PROB 3/32/117, PROB 31/908/473, イギリス国立公文書館。

注記：総額は左からポンド、シリング、ペンス。

そこで、PCC 検認記録の中から主な研究対象地域としてきたブリストルのタバコ業者の検認遺産目録の手稿から 3 例を活字化し、ケーススタディを行った。検認遺産目録の出版はイギリスの各記録協会などによって盛んに行われており、手稿の活字化は基礎史料作成の観点からも重要な研究手法である。それにより、ブリストルの植民地貿易の主要な産品であるタバコを扱う業者の実態の解明を試みた。これまで不明確であった 18 世紀イギリスのタバコ業者は、何を販売し、いかなる業態であったのかをそれらのケーススタディを通じて分析した。以下では、それぞれの事例のケーススタディの結果について記したい。活字化した検認遺産目録は、それぞれの事例は①から③の番号をつけた。紙面の都合上、全文公開できないので、関係箇所のみとし、タバコ関連品目に囲み線をつけ網掛けしている。また、原史料における文字の省略は括弧内に補足した。

⁸ Morgan, *Bristol & Atlantic Trade in the Eighteenth Century*, p. 161.

4-2. John Fry (職業 : grocer & tobacconist, 教区 : City of Bristol, 1721 年) の検認遺産目録

まず、結論から言えば、この事例は今回活字化した 3 例のうちで最も総額が低いですが、最もタバコ関連品の記載が多く、タバコ商の実態を知る上で最適な史料である。この史料自体は初出であるが、ブリストルにおいて、Fry 姓を持つタバコ業者は多い。ブリストル記録協会から刊行されている E & S・ジョージの遺産目録集にも 1703 年に査定された Priscilla Fry の事例がある⁹。ドレッサーは、この事例にタバコ製品や関連品の記述が頻繁に登場するため、タバコ小売業者であったのではないかと推測している¹⁰。また、1775 年に発刊したブリストルの商工人名録スケッチレイ・ディレクトリーにはマリー・ラ・ポート通りの Fry, Bradley & Co 商會が、「タバコ業者と嗅ぎタバコ製造業者」として記載され¹¹、ドレッサーは彼らが一族の可能性があると述べている。今回の John の事例と他の Fry 姓の事例とのつながりは、今のところ発見できていないが、ブリストルにおいて Fry 姓の一族が、18 世紀初頭から後半まで、タバコ関係の家業を長年に渡り継続していた可能性がある。

この遺産目録の査定人は、室内装飾業者 upholsterer の Edward Freeman と商人の John James の 2 名であり、妻 Ann Fry も加わった。この遺産目録の中では、タバコ関連品は 10 品目が記載されている。順番にスナッフ・ボックス、タバコ・ボックス、タバコ・ペーパー用小型プレス機、タバコ・プレス機、ルーズタバコ用紙 1 連 (480 枚)、タバコの鋳型、ルーズタバコ、タバコ・エンジン、タバコの茎、カットタバコである。

1,228 例の商人の検認遺産目録が調査され、その品目や品名の解明を目的とする N・コックスらによるウォルバーハンプトン大学の「商品と日用品の辞書 (1550 年-1820 年)」プロジェクトでは¹²、多数のタバコ関連品も取り上げられている。それによれば、タバコ・ボックスは、スナッフボックスと類義であり、嗅ぎタバコを入れ携帯する用途に使われることが多かった。装飾が施され、贈答品としても好まれ、また本来の用途に加えて見せびらかしが目的とされることもあった。木製をはじめ各種の角、銅、鼈甲などが素材として使用された。Fry の遺産目録では銀製品の項目に入っており、高価な品であったことが分かる。

タバコ・プレスは、タバコ葉を高圧で圧縮し板状のタバコケーキを製造するための備品であり、タバコの鋳型はその工程で使用されたと思われる。ルーズタバコは、噛みタバコ

⁹ George, E. & S. (2008), *Bristol Probate Inventories Part III: 1690–1804*, Bristol Record Society, pp. 57-60.

¹⁰ Dresser, *Middling women and work in eighteenth-century Bristol*, p. 11.

¹¹ Sketchley, J. (1775), *Sketchley's Bristol Directory: Including Clifton, Bedminster, and the Out-Parishes of St. James and St. Philip*, James Sketchley, p. 34.

¹² Cox & Dannehl (eds), *The Dictionary of Traded Goods and Commodities 1550-1820*, 'Tobacco - Tolu lozenges'.

や手巻きタバコの原料であるシャグを意味する。

タバコ・エンジンは、コックスの「商品と日用品の辞書」によれば、タバコ製品製造のための機械であった。主要部はギロチン式のナイフで、回転盤と組み合わせた刃先が垂直に下りる構造で強い力で効率よくタバコの葉を裁断することができた。最も古いタバコ・エンジンは 1670 年頃に登場した。

また、安価なタバコ製品の原料となるタバコの茎が在庫されており、John の商店が、幅広い価格帯のタバコ製品を販売していたことが分かる。カットタバコは、どのような刻みであったか分からないが、パイプタバコ用であったと考えられる。ただ、John の遺産目録にはタバコ関連品はそれほど多くはない。また、イギリス国立公文書館の索引には、職業として食料雑貨商 *grocer* が併記されている。これらのことから、John の営業形態は、タバコの専売店ではなく兼業店であったと考えられる。

John の遺産目録には店舗の項目の記載がある。しかし、ここにはタバコ関連品や製品の記載がタバコケーキの鋳型 *tobacco moulds* 以外は見られない。燭台や秤など店舗の備品と思われる品目を除くと、砂糖や砂糖壺をはじめとする砂糖関連品、米、ホップ、黒胡椒などが査定されているほかに、シナモン、クローブ、サフランなど香料系の品目も目立つ。兼業タバコ店であった John Fry の店舗では、食材や原料にくわえて芳香性の品も主要な商品の一つであったと考えられる。

John の家屋であるが 8 部屋と廊下ならびに貯蔵庫の項目があり、大きな家屋に居住していたことがうかがえる。8 部屋の内訳は屋根裏部屋が 2、居室が 2、商品保管庫、キッチン、ダイニングルーム、店舗である。所有していた品目は、シーツや枕などの寝具にはじまり、テーブル、椅子、カーテン、各種の食器やグラスなど多数であるが、特に珍しい物は含まれていなかった。一方で 18 世紀には新奇な商品であった鏡にくわえて、食器や時計などの銀製品も記載されており、豊かな日常生活を送っていたことも窺える。

貯蔵庫・セラーは 4 つが査定されている。その内の一つは宿屋兼酒場 *inn* の Red Lyon の下にあったと記載されている。ブリストル史の大家 P・マクグラスと M・E・ウィリアムズによる 18 世紀前半の宿屋兼酒場とエールハウスの研究によれば、Red Lyon の屋号は 2 軒あったが、どちらかと一致するかは確定できなかった。このセラーにはサイダーとともにルーズタバコが査定されているが、他にはタバコ関連品は見られない。ボルドウィン通りにあったセラーも同様である。一方、店舗の下のセラーには、タバコ・エンジン、パイプタバコ用と思われるカットタバコや安価な製品の原料であるタバコの茎が記載されており、ここで製品が製造されていたことが窺える。

遺産目録の最後には、75 名の債務者リストが附されている。この中で興味深いのは、海港都市ブリストルらしく船長が 6 名と多く含まれていることと、6 隻の船の共同所有者 *owners* が記載されていることである。個人名ではなく、集合体で債務者リストに載ることは、商店や商會を除いてめずらしい。P・スパフォードによれば、債務者リストは取引相

手を意味している。そのため、この6隻と John の間では取引関係があったことが窺える。これについては、この遺産目録の最後のページには、通常はあまり見られない形式で補足説明が行われている。そこでは、John の死後、妻 Ann が Royall Anne 号で輸入された砂糖を引き受けることができない事や、債務者リストの債権が貸倒れとなっている事などが陳述されている。ここからは植民地との貿易にはまとまった資金が必要であったことと、債権の回収が困難であったことが窺える。

① John Fry (職業 : grocer & tobacconist、教区 : City of Bristol、1721 年)の検認遺産目録 (タバコ・本文関係個所の部屋のみ抜粋)

(前文省略)

	£	s	d
Imp Ready money ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	08	06	5 ³ / ₄

<p>Item Silver plate - two Tankards two Canns a Salver a plate a punch ladle a Candle Cupp two salts a sawce Cupp a Snuff box Six Spoons a Tea spoon two Seals a panikin a Teaster a tobacco box a pair of Spurrs a Smal pipe a pair buckles a bobkin 3 peeces Silver - viz of Britainia in all 70 Oz at 5^s 4^d of old standard in all 65 Oz at 5^s 4^d p</p>	}	35	03	09
---	---	----	----	----

Item Apparell - (合計 19 品目、詳細品目名は省略)

Item In the forestreet Garrett (合計 11 品目、詳細品目名は省略)

Item in the same room (合計 5 品目、詳細品目名は省略)

Item in the back Garrett

Two Hussys for hanging Cloaths	03	00
One old Screen frame	02	00
Some old Cords	02	06
One old Trunk 3 old Curtains & val	01	00
Seven small Casks	02	06
four old boxes	01	06
One old Chees rack & which	01	02
bottles & broken glass	01	00
Eight basketts	00	08
Earthen muggs	01	06
Three old draws & peeces of old board	02	06
five peeces old mattin	02	00
Two old desks one old box	01	00
a small press for tobacco pap[er]	01	00
an half head bedstead	02	00

one quilting frame	01	00
Firewood	02	06
<u>Two Tobacco presses</u>	05	-
a quantity of Old Iron	07	06

Item in the Upper back Chamber (合計 13 品目、詳細品目名は省略)

Item Upper back Chamber Continued (合計 16 品目、詳細品目名は省略)

Item in the upper fore Chamber (合計 22 品目、詳細品目名は省略)

Item in the Dining room (合計 21 品目、詳細品目名は省略)

Item In the ware room (合計 18 品目、詳細品目名は省略)

Item Ware room continued

	£	s	d
Thirty Eight pds Coriander seed		03	02
One hund[red] seventy three ^ pounds pimento	03	12	01
four new paper books bound	01	10	00
One Iron Chest	02	00	00
Two old Watches		12	06
<u>One Ream p pap with some loose</u>	01	00	00
A Mathematicall Scale		01	00

Item the book cases desks shelves & particons in Compter (合計 3 品目、詳細品目名は省略)

Item in the Kitchen - Pewter (合計 15 品目、詳細品目名は省略)

Item Kitchen continued (合計 7 品目、詳細品目名は省略)

Item in the pavement (合計 4 品目、詳細品目名は省略)

Item in the Inner Cellar (合計 9 品目、詳細品目名は省略)

Item in the Shopp

Thirty four pds twine & shop thread		12	09
1 ^{li} : 1 ^{qr} : 14 ^{oz} ordinary Stale Cordidge	01	12	01
0 : 2 : - of old Stale Hopps		12	00
the window grate & a paring Shovel		02	00
Two Remnants brown sugar	10	00	00
five Hundred lamblacks	01	05	00
five reams pd & 2 pd pap		07	06
loose paper		03	00
fourteen pds of Mase	10	10	00
three pds & ½ Cloves & ½ pd Nutts	02	00	00
two pds Cinamon scraps		06	00
One Oz : ¼ Saffron		02	06
Ten loaves Single Sugar & three remnants q[quantity] 0 ^{Cwt} - 2 ^{qr} - 6	} 01	11	00

Item	The Shop Continued	£	s	d
Twenty loaves & two remn[ants] double		} 04	14	02
refined Sugar - 1 ^{li} - 0 - 7				
Two q six pds Starch			16	06
Remnant rotten Currants			05	00
Remnant rotten malaga raisons			01	00
fifteen pds of Rice			02	06
Seven doz three packs ornary		}	14	06
Cards ½d stamps				
one doz stamp twine			03	00
1 ^{Cwt} : 00 : 18 black pepper		09	04	02
1 ^{li} brown Candy . 1 ^{li} pow blue . 2 ^{li} Stoned		02	00	
One box q 23 ordin[ary] Sealing Wax		11	06	
1 ^{li} anniseed			00	06
14 ^{li} old Currants			04	08
4 ^{li} wormseed		01	08	00
1- 7 ^{li} of bottom powder sugar			15	00
1 ^{li} 2 of bastard sugar		02	08	00
76 ^{li} of Indico - ordinary		10	02	08
10 ^{li} decayd raisons			01	00
Six old Sugar trays			01	06
three Wijre seeves			04	00
15 Cask Covers old			06	00
12 small Casks old			04	00
loose ord paper of severall		}		
sorts q ab 7 reams			01	04
4 old or cotten thread			02	00
1 ^{li} . 3 ^{qr} . 21 ^{oz} of Shott			15	06
<u>four Tobacco moulds</u>			02	09
Two pair brass scales old			05	00
three pair small Cop[per] scales old			04	06
Eleven links			01	04
four hund old goose quills			01	00
Two powder Cannisters			-	08
two old small beams & a Crane			01	0
A Morter & pestle			05	00
A Joynt stool old & a money shovel			01	06
a Shop Candlestick			02	00
two hatchetts & two hammers			01	00
One paper book			02	00
an old Sugar drawer			01	00
three old boxes			01	00
Some old Corks in the Chest			01	00
one brass sugar dish			-	06

Item	The Shop continued	£	s	d
The Shop Chest			05	00
the shopp boxes Shelves &c			10	00
some billett wood & odd things			02	00
two small pairs Money Scales & w			03	00

11 ¼ old brass weights	05	09
2 ^{li} 2 old lead weights	18	09
one small beam & scales	03	00
2 ^{li} bees wax	01	06
one Pillion & Cloth	02	06
A sauce pan a tundish a few pipes	01	06
Some wood ashes & a half Peck	00	08

Item in the Cellar under th Red Lyon

One barrell rotten raisons	15	00
half a barrell of better d	10	00
Billett firewood	01	04 00
Old bottles & a basket	01	02 00
five small old boxes	01	03
Old Casks	02	06
83 ^{li} ord loose Tobacco	02	01 06
Allom	00	04 00
part of a barrell of decayd syder	01	12 00

Item in th Cellar in Baldwin street (合計 3 品目、詳細品目名は省略)

Item in the outward ^ Cellar under th Shopp

One Ordinary tobacco Engine one	}	02	00 00
Jack press an upright press boxes and all utensills			
14 ^{li} old tobacco stems			01 02
7 ^{li} powder blue			04 00
Six small old Casks five old Covers			03 06
An old tray a tub two old boxes			01 00
a remnant ory cutt tobacco	04	10	00
a remnant of a hhd[=hogshed] brimstone	03	-	-
six damask Napkins		03	00
Mahogany plank		07	06

Item the signe & iron Crane (合計 2 品目、詳細品目名は省略)

Item	Debts on the Intestates book as from	£	s	d
	(中略 : 15 名)			
Cap William Hayman		02	07	06
	(中略 : 10 名)			
Owners of Ship <i>Tiverton</i>		04	16	03
M ^r Thurlby		01	15	00
Owners of Ship <i>Prince Eugene</i> ^ of Orange		16	08	03
Own[er] Ship <i>Princess Anne</i>		11	06	08
	(中略:3 名)			
Own Ship <i>Princes of Orange</i>		12	06	11 ¾
	(中略:3 名)			
Own Ship Springett		08	11	-
	(中略:3 名)			
		£	s	d

Item as from M ^r Francis Savage	07	14	6 ¾
Cap ^t W Turner		13	01
Owners Ship <i>Royal Arms</i>	07	10	-
M ^r Gardner	04	10	4
Cap Rowland Martin	02	18	6
(中略:2名)			
Cap Sparks	02	14	-
(中略 : 17名)			
Cap Hart		05	6
(中略 : 3名)			
Cap John Martin	151	07	7 ¼
(中略 : 4名)			

Ann Fry

Edw Freeman

John James

(中略)

Anne Fry of the City of Bristol Widow and Relict of John Fry late of the same City deceased upon her Corporeal Oath declareth and deposeth as followeth That the writing hereunto annexed conteyned in three sheets of paper is a full & perfect Inventory of all & Singuler the goods rights & creditts of the said John Fry as farr as she this Deponent doth know or beleive save that she beleives he was in his life time entituled to part of several Shippes but what particularly at his death she cannot sett forth and Save a lott of sugars imported in the Shipp *Royall Anne* some part of which lott She beleives is [^] in the power of some or one of Other the Owners of the said Ship or else by them or one of them sold since his decease and Save that he had a Moiety of a Horsebeast in p[art]tnership with M^r Meredith Davis **And** Saving the Wearing apparel of this Depon[ent] & her Children **And** further saith that she beleives that many of the debts sett forth in the said Inventory are bad debts and that she beleives that several persons named in the said Inventory as Debtors ought to have Credit for the Greatest part of the moneys charged to be due from them **And** also saith that she hath not rec since the decease of her said late Husband any moneys which were due to him save from the hands of her servant about Twenty Eight shillings which were taken during the sickness of the said John Fry and which are parcell of the moneys charged in the Inventory as ready money **And** also saith that She hath not any waies acted in the Estate of her said late Husband since his death Save in taking this Inventory & in pservacon thereof to the best of her remembrance **And** lastly saith that her said Husband was Entituled for his life only to the possission or rents & profitts of two messuages on S^t Michaels Hill Bristol aforesaid under a Chattle L_____ as she is advised but for more certainty referreth her self to the Title Deeds thereof when the same shall come unto or be delivered her. / .

(以下省略)

出典 : PROB5/928, TNA.

4-3. John Leison (職業 : grocer & tobacconist, 教区 : City of Bristol, 1733 年) の検認遺産目録

John Leison の検認遺産目録は今回活字化したタバコ商の中では、総額が最大であり、非常に長大である。

この事例は、検認遺産目録の作成でよく見られる部屋ごとの査定が行われている。総計は 25 か所で、Garrett、Green Room、Stair Case、Dining Rooms といった生活の居室のほか倉庫 warehouse が加わり屋内が 20 部屋、残り 5 か所は厩舎など屋外の施設に加えて、ブリストルの商業の中心地で商館が建ち並んだ Queen Square に在ったセラーである。これほど大規模な家屋は、これまでの著者の遺産目録の調査でも、先行研究でも見られない。Leison がブリストルの冒険商人協会の上位のタバコ業者に入っていないにもかかわらずこれほどの規模を誇ったことから、タバコ商の経済的繁栄が窺える。

通常、検認遺産目録では、まず家屋内などが査定されたあと、商店などを併設した場合は、shop の項目に在庫が査定されることが多い。しかし、この事例では、冒頭に査定されることが多い衣類、銀器などの高級食器を示す plate の項目の直後に、warehouse の項目が設けられ、その中に Tobacco としてタバコ関連品が査定されている。ルーズタバコ、カットタバコ入りの大樽、ロールタバコ、タバコの茎、タバコダストである。

詳しくみれば、ルーズタバコは 5 ホグシェッドが査定されており、252 ガロンつまり約 1,192 リットルと非常に大量に在庫があった。さらにカットタバコは 30 ホグシェッド、ロールタバコは 46 巻も記載されている。タバコダストは現在では知られていないが、主に殺虫剤として用いられたようである。興味深いのは John Fry の事例と異なり、店舗の項目にはタバコ原料とだけ記されており、タバコ専門店であったことが分かる。また、warehouse の一か所に全ての大量のタバコ関連品が置かれていたことが分かる。遺産目録の最後には、480 名もの債務者リストが附されている。そこからは Leison の幅広い取引関係が窺える。

これらのことから、Leison は、店舗を持つ大規模なタバコ商であったとともに、タバコの原料を小売店に販売する問屋的存在であったと考えられる。

② John Leison (職業 : grocer & tobacconist, 教区 : City of Bristol, 1733 年) の検認遺産目録 (タバコ・本文関係個所の部屋のみ抜粋)

A true and Perfect Inventory of all &
Singular th[e] Goods Chattles & Creditts of John
Leison late of th[e] City of Bristoll Tobacconist (以下省略)
Wearing Apparell (合計 18 品目、詳細品目名は省略)
Plate (合計 16 品目、詳細品目名は省略)
In th Warehouse (合計 6 品目、詳細品目名は省略)
Tobacco

Item 5 H[ogs]h[eads] and <u>loose Tobacco</u> In leafe w[eight] 4187 at 7 ^d p[er] l[i]	}	122	2	5
Item Thirty h[ogs]h[eads] and Caskes of <u>Cutt Tobacco</u> w[eight] 13636 att 9 ^d p[er] l[i]		511	7	0
Item 46 <u>Rolls Tobacco</u> W[eight] 672 at 6 ^d p[er] ⁺⁺ [per roll]	}	16	16	0
Item 12 ^c 14 [1214] <u>Tob[acco] Stems</u> a 28 ^s p[er] C [100]		16	19	6
Item 14 ^c 14 [1414] <u>Tob[acco] Stems Cutt</u> at 38 ^s p[er] C [100]	}	26	16	9
tem 4 ^{c[wt]} 3 ^[qr] 14 ^[li] Tob[acco] Dust att 30 ^s p[e]r c[wt]		7	6	3

In the Garrett (合計 6 品目、詳細品目名は省略)

In the Green Room 2nd Story (合計 21 品目、詳細品目名は省略)

In the Great Room 2nd Story (合計 28 品目、詳細品目名は省略)

In the Stair Case (合計 5 品目、詳細品目名は省略)

In the Room over the Parlour (合計 18 品目、詳細品目名は省略)

In the Dining Roome (合計 12 品目、詳細品目名は省略)

In the Gallary Rooms (合計 24 品目、詳細品目名は省略)

In the Upper Garrett over the Warehouse (合計 5 品目、詳細品目名は省略)

In the Great Roome over the Warehouse (合計 16 品目、詳細品目名は省略)

In the Little Roome over the Warehouse (合計 7 品目、詳細品目名は省略)

In the Parlour (合計 17 品目、詳細品目名は省略)

In the Kitchen (合計 21 品目、詳細品目名は省略)

In the Pantry (合計 22 品目、詳細品目名は省略)

In the Little Pantry (合計 12 品目、詳細品目名は省略)

Cellar (合計 6 品目、詳細品目名は省略)

Back Kitchen (合計 14 品目、詳細品目名は省略)

In the Summer house (合計 5 品目、詳細品目名は省略)

In the Loft over the Ware house (合計 21 品目、詳細品目名は省略)

In the Shopp

Item a pair of halfe Jack Boots	0	4	0
Item a Twig[ge]d bottle	0	1	0
Item a Lanthorne	0	1	0
Item a Beam and Scales	1	8	0
Item 7 ^[li] - 2 ^[qr] - 0 ^[oz] Lead Weights at 12 ^d p[er] ^{ll}	4	10	0
Item 22 ^{ll} old Hopps	1	0	0
Item Two <u>Tobacco Cesterns Timber</u> work and Lead	15	0	0
Item 98 Rheams browne paper - 22 ^d	8	19	8
Item the Shopp Chest	0	5	0

Item a Nest of boxes Cupboard and Shelves	0	16	0
---	---	----	---

In the Fore street Roome

Item a Tobacco Engine wooden presse with Two Knifes and Truncks	3	0	0
---	---	---	---

Item 3 dozen of boxes at 14 ^s p[er] Dozen	2	2	0
--	---	---	---

Item a Long presse with two iron Screws and Teakles	4	0	0
--	---	---	---

Item a Small presse with 2 iron Screws	1	15	0
--	---	----	---

In the Back Roome (合計 3 品目、詳細品目名は省略)

In the Garrett (合計 7 品目、詳細品目名は省略)

In the Counter (合計 3 品目、詳細品目名は省略)

In the Fore Room (合計 3 品目、詳細品目名は省略)

Linnen (合計 19 品目、詳細品目名は省略)

In the Stable (合計 5 品目、詳細品目名は省略)

In the Cellar the Backside of Queens Square (合計 6 品目、詳細品目名は省略)

Item A leasehold Estate in the County of Glamorgan

deter[m]i[n]able on one life yearly value 28 pounds p[er] Ann[um]

Bond spate and notes (合計 2 品目、詳細品目名は省略)

Debts Sperate (債務者リスト 480 名、氏名は省略)

(以下は省略)

出典：PROB 3/32/117

4-4. Abraham Wigginton (職業：tobacconist, 教区：City of Bristol, 1799 年)の検認遺産目録

まず、この遺産目録の特徴としては John Fry の約 3.5 倍の総額であり、非常に高額の遺産目録である。しかし、家屋内の部屋は 4 部屋しか査定されていない。他の事例と総額を比較すれば、大きな家屋であったと推定できるので、あきらかに不自然である。また、部屋ごとにそれぞれの品目単位で価値が査定されることが多いが、Wigginton の遺産目録では、部屋単位の総額が査定されており、それぞれの品目の額は分からない。これらのことから、他の一般的な遺産目録と比べ、それは重要視せずに作成されたようである。

一方で、4 部屋の品目を査定した後に、債権や土地や不動産に関わる権利関係については 13 項目に分けて詳細に記載されており、この遺産目録の半分を費やしている。額面が個別の項目ごとに書かれており、一例をあげれば、Kingston 通りの家屋が 3 名に賃貸されていることも分かる。

通常は遺産目録の冒頭の前文に、職業が記載されるため、その特定が容易である。しかし、Wigginton の事例では記載がなかった。この事例がタバコ商と特定できるのは、同じくタバコ商であった Jones & Morgan 商会在パートナーシップを結んでいたとの記載があるためである。また、1775 年に編纂されたブリストルの商工人名録スケッチレイ・ディレ

クトリー には Abraham Wigginton が tobacconist として記載されている¹³。ただ、この事例の中には、タバコ関連品目が一切含まれていない。品目も細かく価格が査定された形跡はなく、遺産目録としては珍しい形式である。

文書の後半に記載された債権や不動産等について見てみたい。3 か所の共同事業関連の物件、3 名からの配当を得る権利、借地権 1、5 軒の家屋敷 *messuage*、2 つの別荘 *cottage*、2 エーカーの土地付き借家 *tenement*、3 軒の家屋 *house* である。不動産、借地、家屋については細かく分類されている。すべての賃貸物件には、その貸借期限が記載されている。これほど多くの物件をタバコ商が保有することは不自然であるが、それぞれの項目には、貸し手の名前が記載されている。全ての貸し手が故人とも付記されている。加えて、全ての土地は貸し出されており、その借り手の名前も明記されている。これらのことから Wigginton は、タバコ業のビジネスパートナーから引き継いだ土地を取り扱う不動産業を展開していたと考えられる。

以上のことから、18 世紀の後半には、実際にタバコ商として実務に携わるのではなく、大商人化し出資・投資を中心に事業を展開する者が出現していたことが分かる。

③ Abraham Wigginton (職業： tobacconist, 教区： City of Bristol, 1799 年) の検認遺産目録

true full plain perfect Inventory of all and Singular the Goods Chattles and Credits of Abraham Wigginton late of the City of Bristol Deceased which since his Death have any ways whatsoever come to the Hands Possession or Knowledge of John Hartnell the Father and Curator or Guardian lawfully assigned to Elizabeth Wigginton Hartnell Spinster, William Hartnell and Mary Hartnell Spinster respectively Minors the natural and lawful Children of Martha Hartnell deceased and as such the residuary Legatees named in the Will of the said Deceased and the intended Administrator (with the Will and Codicil) of the Goods of the said Deceased (for the Use and benefit of the said Minors and until one of them attains the Age of 21 Years) made and given in by virtue of the Corporal Oath of the said John Hartnell following to wit

	£	s	d
(故人所有家具など。省略)	60		
In the Kitchen and Pantry &c (合計 26 品目、詳細品目名は省略)			
In the Dining Room and Closett. (合計 48 品目、詳細品目名は省略)			
Carried over	£ 60		
Brought over	60		
(聖書など。省略)			
Room over the Dining room (合計 12 品目、詳細品目名は省略)			

¹³ Sketchley, *Sketchley's Bristol Directory: Including Clifton, Bedminster, and the Out-Parishes of St. James and St. Philip*, p. 105.

In the upper room over the Above (合計 4 品目、詳細品目名は省略)

An Account of Household Goods at the Deceased's House at

Barrow

in the County of Somerset, valued by this Exhibitant at the Sum of Ten pounds –(貸借品 31 品目、詳細品目は省略) 10

This Exhibitant declares that the said Deceased was whilst living a Partner in the House of Trade of Wigginton, Jones and Morgan of the City of Bristol Tobacconists and

£547 10

that on inspecting the Books of Accounts belonging to the Partnership there appears to be due and owing from the Partnership to the Estate of the said Deceased the Sum of Five hundred and forty seven Pounds and ten shillings .

Also this Exhibitant declares that the said Deceased occasionally employed this Exhibitant to Collect and get in the Rents of the said Deceased's Estate and that in Consequence thereof he received in the Deceased's life time of Sundry Persons the Deceased's Tenants Several Sums of Money and which the Exhibitant has now in his Possession amounting in the whole to the Sum of Fifty Pounds .

50

Also this Exhibitant declares that the said Deceased was at the time of his Death Possessed of a Bond dated the thirteenth day of February One thousand Seven hundred and ninety five entered into by William Reeves for the Payment of the Sum of Fifty Pounds to the said Deceased with lawful Interest

50

Interest due thereon

10

Also this Exhibitant declares that the said Deceased was also Possessed of a

Carr over 727 10 0
Brought over £ 727 10 0

Bond dated Twenty first day of December One thousand Seven hundred and Ninety Six entered into by Francis Baker for the Payment of the Sum of One hundred Pounds to the said Deceased with lawful Interest

100

Interest due thereon

10

Also this Exhibitant declares that the said Deceased was also Possessed of a Note of Hand Dated twenty sixth day of March One thousand Seven hundred and Ninety five Drawn by John Smith for the Sum of Four hundred and twenty Pounds and lawful Interest

420

Interest due thereon

78 15

Also this Exhibitant declares that the said Deceased was also Possessed of Sundry Debts due from Sundry Persons on Notes memorandums &c for Cash let and paid for them To the amount of Two hundred Pounds } 200

Also this Exhibitant declares that the said Deceased was at the time of his Death Possessed of several Leasehold Estates the Particulars and the value thereof are as follows . / -
 Two Messuages (lately Converted into one) situate in Marsh Street in the Parish of Saint Stephen in Bristol, Subject to a Ground Rent of Twenty shillings held for the Remainder of a Term of One thousand Years Granted in the Year One thousand six hundred and Eighty three let to Dennis Hearly at the Rent of Fourteen Pounds Per Annum .. } 156 0 0

A Messuage or Tenement and Premises situate in Queen Street in the City of Bristol Subject to a Quit Rent of Twenty Shillings, held under the Corporation of Bristol for the Remainder of a Term of Ninety nine Years determinable on the Deaths of Edward Gill and Thomas Witherell let to sundry Tenants at Eleven Pounds and Sixteen Shillings } 100 0

Two Cottages or Tenements with the Gardens and Orchards thereto adjoining, Situate at Barrow with a Stable Houses &c Subject to a Quit Rent of Three Shillings and six Pence held for the Remainder of a Term of Ninety nine Years determinable on the Deaths of James Keedwell, Anthony Keedwell and William Terrell and Let to Sundry Tenants at Twenty two Pounds Per Annum } 270 0 0

Carried over £2062 5 0

Brought over £2062 5 0

A Messuage or Tenement situate in Back Street in the Parish of Saint Nicholas in the City of Bristol Subject to an Yearly Rent of Twenty Shillings held under the Feoffees of Saint Nicholas for the Term of Ninety nine Years determinable on the Death of John Davis - Let to John Smith at Fifteen Pounds Per Annum } 84 0 0

A Tenement containing a Two Acre Land in Yatton Nine and an half Acres more part of Wilds Tenement in all Nine and an half Acres situate in the Parish of Yatton under the Yearly Rent of Six Shillings and eight Pence held under the Earl of Poulet for the Remainder of a Term of Ninety Nine Years determinable on the Death of Mary Smith and John Smith let to John Smith at Twenty one Pounds Per Annum } 210

A Messuage or Tenement and Orchard with a the Water and Mill course thereto belonging and divers buildings and Snuff Mills situate at Barrow in the County of Somerset Under the Yearly Rent of Ten Shillings held for the Remainder of a Term of Ninety nine Years determinable on the Deaths of James Keedwell and William Terrell Let to Mess[rs] Morgan & Jones at Fifty two Pounds and ten Shillings Per Annum

Three Houses in King Street in the City of Bristol held under the Corporation of Bristol for the Remainder of a Term of ~~Forty Years Renewable at the end of every fourteen Years at the Yearly Rent of~~ ^{^ ninety nine years determinable on three} lives all living at 26 s[hillings] chief rent now let to Mr William Davis, Margaret Davis and John Sumner at three Yearly Rents amounting to Sixty four Pounds and twelve Shillings Subject to a mortgage debt and Interest of £218 due to Mr Rob[ert] Hale ..

Total 3377 0 0

Lastly this Exhibitant declares that no further or other Goods Chattles and Credits or or belonging to the Estate and Effects of the said Deceased have at any time whatever since his Decease come to his Hands, Possession or Knowledge, but if at any time hereafter any such shall come to his Hands Possession or Knowledge, he will be ready and willing to set forth the same when thereto lawfully Required -
[signed] John Hartnell

On the twenty fifty - day of May - One thousand seven hundred and Ninety nine the said John Hartnell was duly sworn - As usual - before me
[signed] Tho[mas] Thomas, Com[missioner]

出典： **PROB 31/908/473**

4-5. まとめ

今回活字化しケーススタディを行った 3 例の検認遺産目録は、1721 年、1733 年、1799 年と 18 世紀前半から後半にかけての事例を含んでいる。そのため、タバコ商の業態や役割の変化を見ることができる。John Fry が兼業タバコ業者であったのに対して、John Leison の業態は大規模なタバコ関連品の卸売問屋であった。また、Abraham Wigginton はタバコそのものは扱わず、タバコ業を営む同業者への出資や投資を行う大商人であった。今回の事例を見るかぎりでは、タバコ商の役割が 18 世紀を通じて変化したように考えられる。ただ、マクロ的な分析を行うにはまだ事例が少ないので今後の研究課題としたい。

5. 引用文献

一次史料

カンタベリー大権裁判所検認記録（イギリス国立公文書館 TNA 所蔵）

PROB 4/6149, TNA.

PROB 4/11251, TNA.

PROB 3/18/155, TNA.

PROB 3/20/111, TNA.

PROB 3/32/117, TNA.

PROB 31/908/473, TNA.

刊行史料

Sketchley, J. (1775), *Sketchley's Bristol Directory: Including Clifton, Bedminster, and the Out-Parishes of St. James and St. Philip*, James Sketchley.

主要参考文献

Morgan, K. (1993), *Bristol & Atlantic Trade in the Eighteenth Century*, Cambridge University Press.

Pritchard, J. E. (1923), 'Tobacco pipes of Bristol of the XVII Century', *Transactions of the Bristol and Gloucestershire Archaeological Society*, vol.45.

Walker, I. C. (1971), *The Bristol Clay tobacco-pipe industry*, Bristol City Museum.

Walker, I. A. (1973), *Aspects of the clay tobacco-pipe industry from the point of view of the manufacturing techniques and of the changing patterns of trade and smoking and with particular reference to the industry in Bristol*, Bath University.

Jackson, R. G. & Price, R. H. (1974), *Bristol Clay Pipes: a study of makers and their marks*, Bristol City Museum.

Walker, I.C. (1977), *Clay tobacco-pipes with particular reference to the Bristol industry*, Ottawa, Parks.

Price, R. H., Jackson, R. & Jackson. P. (1979), *Bristol Clay Pipe Makers*, Bristol, Price & Jackson.

Dresser, M. (2013), 'Middling women and work in eighteenth-century Bristol', Working Paper. University of the West of England.

Cox, N. & Dannehl, K. (eds) (2007), *The Dictionary of Traded Goods and Commodities 1550-1820*, University of Wolverhampton, Wolverhampton.

邦語文献

近江健吉「18世紀のタバコ貿易とチェサピークの地域発展」、『同志社アメリカ研究』20号、1984年.

同「イギリス・タバコ貿易の取引形態とクレジットの役割」、『経済学論叢』第4巻第4号、1991年.

和田光弘『紫煙と帝国—アメリカ南部タバコ植民地の社会と経済』、名古屋大学出版会、2000年.

同『タバコが語る世界史』、山川出版、2004年.

岡部芳彦『イギリス検認遺産目録研究』、晃陽書房、2015年.

同「18世紀ブリistolにおけるタバコ業者の検認遺産目録」『たばこ史研究』129号、2014年.

6. 英文アブストラクト

Analysis of the Socioeconomic History of Tobacconists in 18th Century Bristol -A Case Study of Probate Inventories-

Yoshihiko Okabe¹

This study analyses tobacconists that traded in 18th century Bristol. In particular, the probate inventories of three leading tobacconists are transcribed from original manuscripts derived from the records of the Prerogative Court of Canterbury (PCC) in the National Archives and are case studied to examine their real business.

In Bristol, which had a flourishing slave trade and colonial trade in the 18th century, professions centred on the city's maritime characteristic. For example, these professions included mariners (from captain class to junior sailors) and victuallers, who supplied alcoholic beverages and food. In addition, the profession often described in the probate inventories of PCC in terms of industries related to colonial trade is tobacconist.

Research has focused on the role of American colonies and tobacco trade in Britain and France. Tobacco, mainly produced in Chesapeake, Virginia, sugar, and coffee were all exported to the United Kingdom from the United States. According to Morgan (1993), tobacco imports to Bristol in 1777 totalled 1,979 pounds (weight), which increased to 2,580,490 pounds (about 1,300 times) by 1780, a greater volume than the 2,489,341 pounds of London, during this 'golden age'.

In this research, the type of probate inventory is examined by using three case studies from 1721 and 1731 to assess the changes in business category and role of tobacconists in 18th century Bristol. John Fry was a part-time tobacco trader, John Leison was a wholesaler of large-scale tobacco-related products, and Abraham Wigginton was a large merchant who invested in the tobacco industry. These three cases contain little information about goods and chattels, but do appraise many stocks and debts as well as lists of debtors and dates. They show that the role of tobacco quotients changed throughout the 18th century, although this is still a small sample of cases to perform a macro analysis.

¹ Associate Professor, Faculty of Economics, Kobe Gakuin University.